

5ALA(アラグリオ)併用 TURBT の DPC 新設のお知らせ

泌尿器光力学研究会 会員の皆様

4月1日からの診療報酬改定に伴い、5ALA(アラグリオ)併用 TURBT の DPC が変わりました。

新しい DPC 区分が新設され、アラグリオの薬価が包括となりましたので、ご注意ください。
(詳細は <http://bone.jp/dpc/20/110070xx02xxxx.html> 参照)

表は、平尾佳彦先生が作成いただいたシミュレーションですが、入院期間 7 日で医療機関別係数 1.2 が損益分岐点となり、係数がそれ以上になると増収となります。

PDD-TUR の手術料は認められませんでした。今回の改定により本技術が一層普及し、筋層非浸潤性膀胱がん治療の均てん化が進むことを切に希望いたします。

今回の診療報酬改定にご尽力いただいた、平尾佳彦前会長、斎藤忠則先生、高橋悟日本泌尿器科学会保険委員長に深謝申し上げます。

泌尿器光力学研究会
会長 松山豪泰